

平成 24 年 5 月 8 日
青森労災病院 中央検査部 高木友幸

東日本大震災派遣報告（6 回目）

派遣依頼元 いわてエコノミー症候群（避難者血栓症）予防検診会
派遣地 岩手県陸前高田市
実施日／場所 平成 24 年 4 月 29 日
竹駒町仲の沢仮設団地、竹駒町滝の里仮設団地、米崎町川内仮設団地、
高田町長砂仮設団地、横田町久連坪仮設団地、横田町志田実仮設団地
平成 24 年 4 月 30 日
米崎神田仮設団地、広田町大久保第 2 仮設団地、高田町鳴石仮設団地、
広田町大久保仮設団地、小友町財当仮設団地

活動内容 <エコノミークラス症候群検診>
① 避難者の深部静脈血栓症発症リスク調査（問診票）
② 血圧、酸素飽和度測定
③ 超音波検査による深部静脈血栓の有無とヒラメ静脈最大血管径
④ 弾性ストッキング配布とその履き方指導
⑤ 必要時、採血（D-ダイマー値測定）、紹介状作成

派遣スタッフ 4 月 29 日—70 名 4 月 30 日—65 名
医師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士
などで構成

検診結果 4 月 29 日 参加者 195 名 深部静脈血栓有り 15 名（陽性率 7.7%）
4 月 30 日 参加者 205 名 深部静脈血栓有り 12 名（陽性率 5.9%）

上記報告いたします。

活動内容の③を高木（臨床検査技師）が担当しました。有意義な検診活動に派遣させていただきありがとうございました。今回の経験を今後活かしていきたいと思っております。

